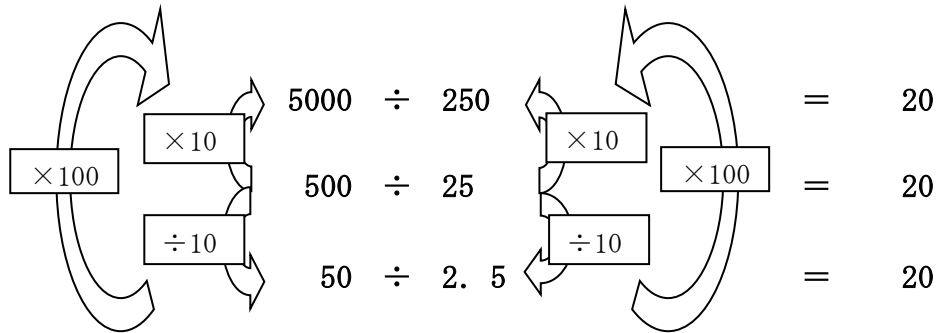


<b>5年</b> <b>4</b> <b>解説</b>	小数のわり算	____年 ____組
		名前

小数のわり算の考え方



わられる数とわる数に同じ数をかけてもわっても商は変わらない。

10倍、100倍・・・して、わる数を整数にして計算をする。

筆算の仕方

9.  $36 \div 7.2$  (あまりなし)

$$\begin{array}{r}
 13 \\
 7.2 \overline{) 93.6} \\
 \underline{72} \phantom{0} \\
 216 \\
 \underline{216} \\
 0
 \end{array}$$

- ① わる数7.2を10倍して72にする。わられる数も10倍して93.6にする。
- ② わられる数のところにある小数点と同じ位置に商の小数点をうつ。
- ③ 整数の時と同じようにわり算の筆算をする。

$$9.36 \div 7.2 = 1.3$$

0.  $19 \div 0.8$  (あまりあり)

$$\begin{array}{r}
 0.2 \\
 0.8 \overline{) 0.19} \\
 \underline{0.16} \\
 0.03
 \end{array}$$

- ① わる数0.8を10倍して8にする。わられる数も10倍して1.9にする。
- ② わられる数のところにある小数点と同じ位置に商の小数点をうつ。
- ③ 整数の時と同じようにわり算の筆算をする。1÷8はできないので、商に0をたてる。
- ④ あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点の位置からおろしてうつ。

$$0.19 \div 0.8 = 0.2 \text{あまり} 0.03$$